

藤岡好古 ふじおか こうこ 國學者、歌人。弘化三年一月二十七日武藏國浦和宿
 生れ、大正六年六月十七日没（八四—一九七）。號飄園 ひょうえん。郷土青山六郎
 兵衛次男、元治二年一月下谷御徒町藤岡良左衛門の養子となる。明治
 二年神祇官より官教少講義生となり任命せらる。のち神宮教管長、神宮奉
 齋會主事等を務めた。壯時より堀秀成に師事し、神典を研鑽。また音
 義學を學び、大正二年には師の遺稿を補修編纂、『古本義本全書』を出版
 した。



遺歌集『わらくさ』（昭和四十二年七月十日二重・藤岡好古編刊）。

